

公開
シンポジウム

京都ブランドの緑茶研究最前線

—栽培から機能性まで—



11 / 2024
15 (金)

時間：14時～16時半（受付13時半～）

会場：京都府立京都学・歴彩館大ホール

（現地・オンライン同時開催）

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-29



京都で古くから親しまれてきた歴史ある茶の魅力とは何か？栽培の工夫や茶の成分解析、そして生体への作用についての最新の研究結果を聴衆してみませんか。京都ブランド緑茶のもつ力を是非一緒に感じてみましょう。

参加方法

参加はWeb申し込みで（令和6年11月11日（月）まで）

Webサイト：<https://forms.gle/WQTVoukGtuJ8zHGC7>

なお、現地参加は当日受付も致します



プログラム

※座長：京都府立大学大学院生命環境科学研究科 増村 威宏・佐野 智

14:00 開会の辞

14:05 「緑茶嗜好の変化と品種の展開」

京都先端科学大学・バイオ環境学部食農学科 特任教授 藤井 孝夫

14:35 「茶の収穫予測の実現に向けて-考え方とその利用-」

山口大学・教育学部 教授 柴田 勝

15:05 ～ 15:20 休憩

15:20 「抹茶副産物の茎に含まれる抗菌物質」

京都府立大学大学院・生命環境科学研究科 准教授 岡 真優子

15:50 「運動をサポートする抹茶の新しい機能性」

京都府立大学大学院・生命環境科学研究科 准教授 青井 渉

16:20 閉会の辞

問い合わせ先：京都府立大学大学院生命環境科学研究科 森田重人

(E-mail：s_morita@kpu.ac.jp)